

## いっちゃん子ども自然塾 11 月度活動報告

活動日時：2020 年 11 月 8 日(日) 晴 午前 10 時～14 時 30 分

参加人数：参加者 18 人（19 名中 1 名欠席）

活動場所：堺自然ふれあいの森

農業歳時記に従って、農作業と森の学習を体験させる。作業の大変さ・楽しさ・収穫の喜び・森の多様性・自然の大切さを学習する中で、子どもたちの成長を手助けする。感染症・熱中症・食中毒など健康対策についても配慮します。

今月の活動内容；農作業 = 畑ツアー、ラッカセイの収穫、ワタ摘み、焼き芋づくり  
千歯こきや足踏式脱穀機で昔ながらの脱穀作業を体験  
森の学習 = 森のいきもの観察、竹の一輪挿し作り

参加スタッフ；15 名

スケジュールと活動内容；

9:45-10:00	受付
10:00-10:15	開講挨拶、注意事項、スケジュール説明
10:15-11:00	ラッカセイ掘り、ワタ摘み、休憩と水分補給
11:00-12:00	千歯こき、足踏式脱穀機、動力脱穀機を使って、脱穀作業を体験
12:00-12:15	焼き芋の準備、炉へ投入
12:15-13:00	昼食、自由時間
13:00-13:40	森に入ってカブトムシの幼虫を観察し学習
13:40-14:20	竹を使って一輪挿し作り
14:20-14:30	誕生日会（1 名）、12 月の案内、挨拶

活動概要と感想；

- ・ラッカセイの収穫体験は、実りもよく楽しめた。
- ・稲架にかけて天日干ししている稲束の全量を脱穀した。昔ながらの手作業千歯こき式、戦前の足踏回転胴式、エンジンを使った動力式の 3 種の脱穀作業を体験し、なかなか籾が取り切れず、作業の大変さを楽しく実感した。
- ・竹の一輪挿しは、竹の寸法切りから始まり、切り口を紙ヤスリで磨き滑らかに、ささくれが立たないようにする。各自が、草花やドライフラワーを挿して飾った。
- ・焼き芋は、新聞紙を濡らして芋をくるむところから学んだが、スタッフの時間管理が不十分だったので、焦げが多かったが、中はほっこりしておいしかった。作柄が良くなかったので中くらいの大きさで、食べずにお土産にしたが、少々物足りなかったようだ。

活動風景

ラッカセイ掘り



カブトムシの学習



千歯こきによる脱穀



足踏み式脱穀機



エンジンを使った動力式脱穀機



竹でつくった一輪挿し



以上 11月度の報告です。